

個人投資家向け会社説明会

株式会社フォーカスシステムズ（証券コード：4662）

2025年1月18日





設立

1977年4月1日

事業内容

システムコンサルティング
受託開発・保守運用・技術支援
情報セキュリティ関連 ほか

資本金

29億円(2023年3月末)

売上高

315億円(2024年3月期)

取引市場

東証プライム(4662)

従業員数

1,344名 (2024年3月末)

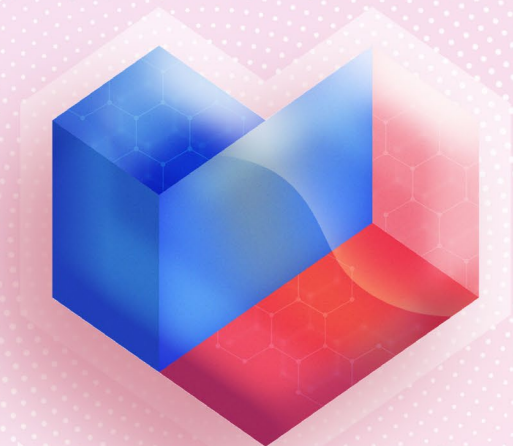
代表取締役社長 森 啓一

経営理念

社員すべてが心と力を合わせ、
企業の発展と成長を通じて、
未来のより良い環境作りに貢献する

コーポレートスローガン

テクノロジーに、ハートを込めて。



Point
01

どんな経営環境でも成長し続けてきた会社

Point
02

社会と暮らしをITで支える会社

Point
03

安定基盤があるからチャレンジできる会社

システムインテグレーターの系統別比較

	独立系	ユーザー系	メーカー系
概要	経営も資本も 独立している	情報システム子会社 商社/金融の元システム部	コンピュータ会社 ハードウェア会社
長所	幅広く自由な事業分野 培ったものは自社資産	親会社のノウハウ活用 安定した事業基盤	親会社のハード活用 ソリューション提案 安定した事業基盤
短所	全て自力で獲得 経営と財務の基盤 顧客&協力会社・知的財産	専門分野が限定的 事業領域が狭い	親会社の縛り

独立系の短所を克服してきた“当社の強み”

私たちが形づくる FOCUS

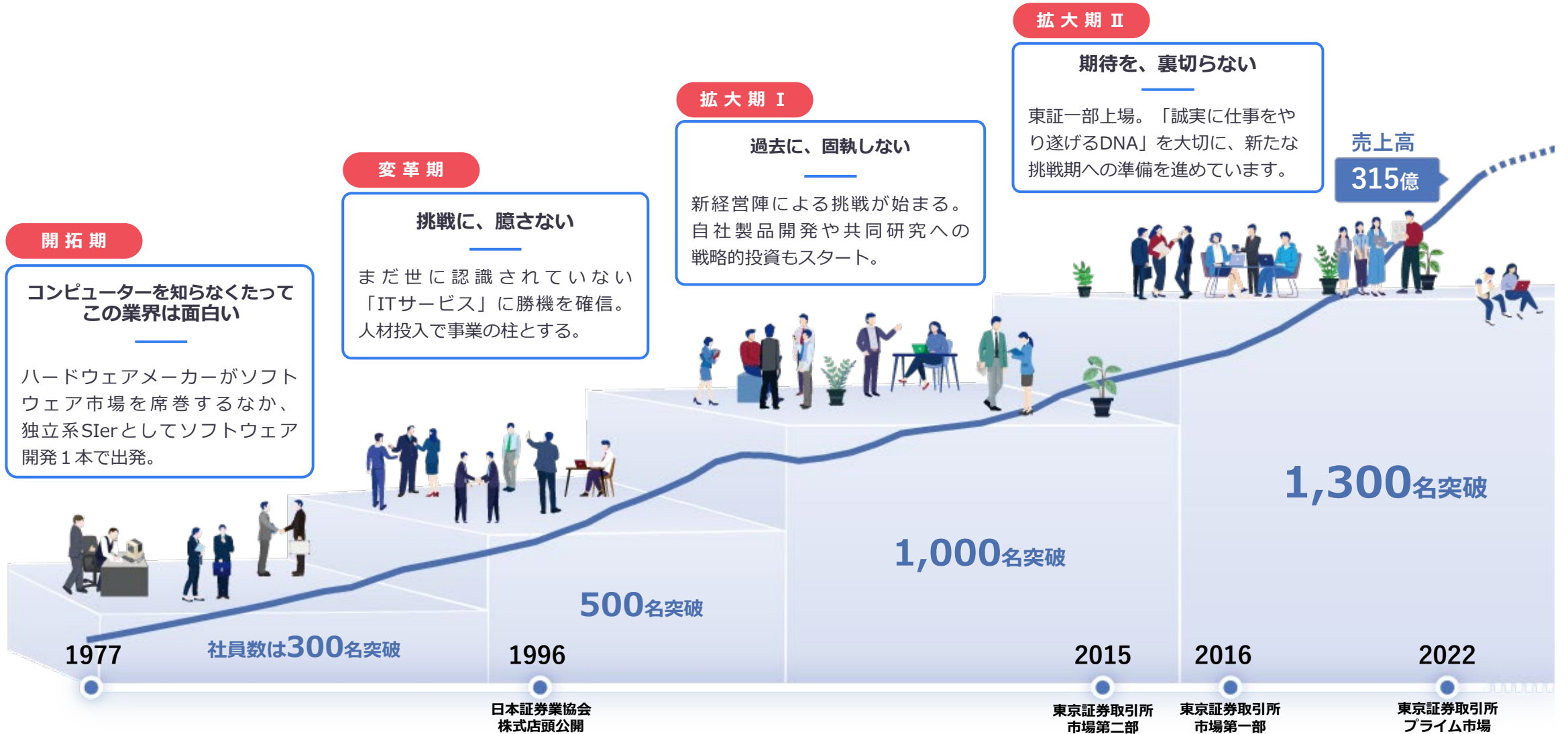
Focus on F uture 常に先を考え、 行動する。	Focus on O pportunity 自らの力でチャンスを作り、 そして活かす。	Focus on C haracter あらゆる個を尊重し、 磨き、特別なチームとなる。	Focus on U nlimited 常に自由な発想で創造し、 無限の可能性を生み出す。	Focus on S tability 安心のために、 安定であり続ける。
<ul style="list-style-type: none"> ① 展開を見据えた開拓と拡大 ② 社会の未来への貢献 ③ 時代の一步先をいくアイデア 	<ul style="list-style-type: none"> ① チャレンジ精神を伸ばす環境 ② 現場での決裁力 ③ 限りない挑戦への土壌 	<ul style="list-style-type: none"> ① 個の連携で確立された独自のポジション ② 顧客の個性との共鳴と伴走 ③ 社員の強い想いを支え、背中を押す社内体制 	<ul style="list-style-type: none"> ① 蓄積された重厚なノウハウ ② 物事を推進し、構築する力 ③ 無限の選択肢を可能にする創造力 	<ul style="list-style-type: none"> ① 安定した財政基盤 ② 多様な課題に寄り添える、柔軟性とキャパシティ ③ 積み重ねた信頼感

自由な選択

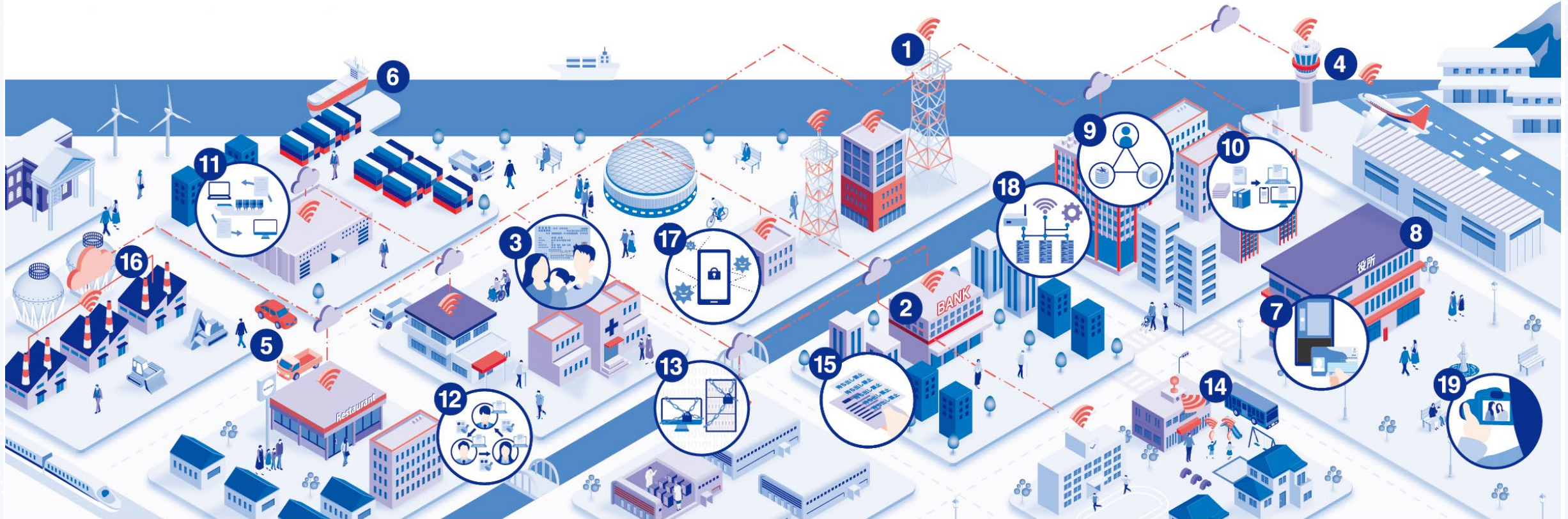
堅実な財務

強固な顧客基盤

歩み ~変わりゆく時代の焦点になる



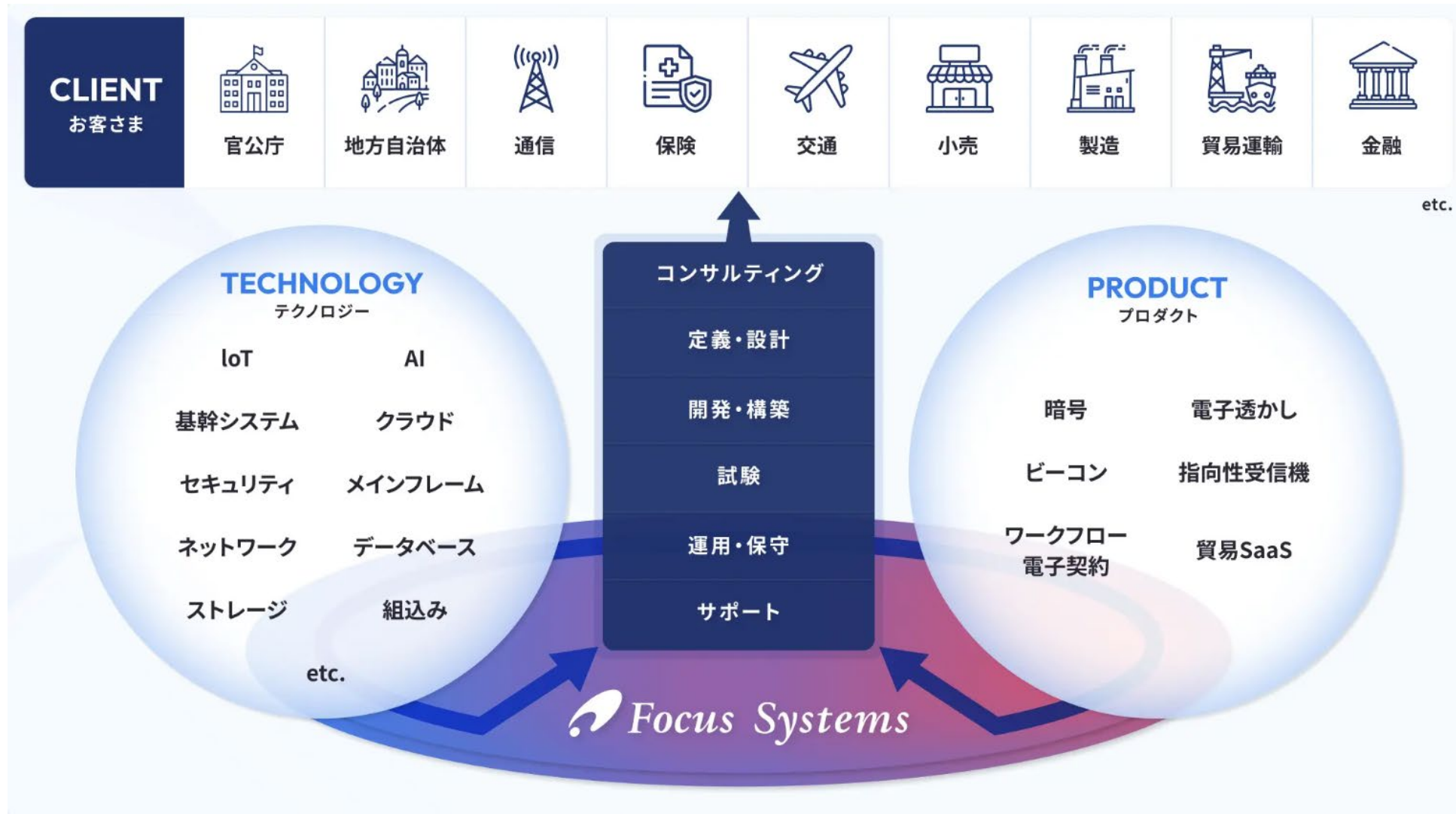
社会と暮らしを支えるフォーカスシステムズ

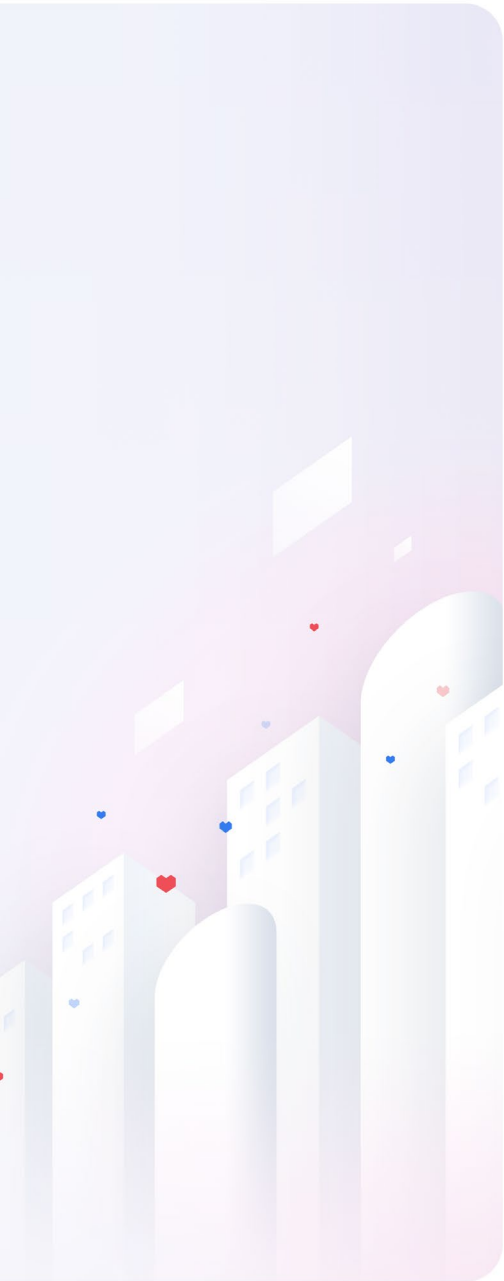


- | | | | | |
|--------|----------|---------------|---------------|----------|
| ① 通信 | ⑤ 自動車・交通 | ⑨ 基幹システム | ⑬ 暗号 | ⑰ セキュリティ |
| ② 金融 | ⑥ 貿易・運輸 | ⑩ 電子化・効率化 | ⑭ ビーコン/指向性受信機 | ⑱ ITインフラ |
| ③ 社会保障 | ⑦ 電子行政 | ⑪ 貿易SaaS | ⑮ 電子透かし | |
| ④ 航空 | ⑧ 地方自治体 | ⑫ ワークフロー/電子契約 | ⑯ クラウド・仮想化 | |

(赤字に一部自社製品含む)

当社のビジネス / 多様なIT技術 企画～導入後までのトータルサポート





当社の4つのセグメント

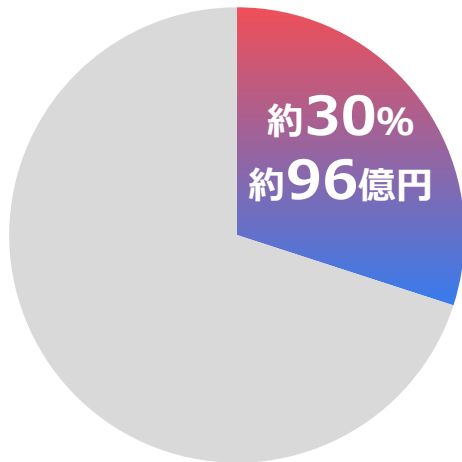


4つの事業セグメント概況

	主な分類	コア事業	主な取引先
公共	公共関連	中央省庁のシステム開発	NTTデータグループ ほか
	エンタープライズ	基幹業務システム開発 仮想化・クラウド化 ネットワークインフラ設計構築	自治体・法人企業
民間	広域ソリューション	通信制御 組込みシステム開発 ローコードを用いたシステム開発 AI（画像系）	沖電気グループ ほか
	イノベーション	インフラ設計構築 メインフレーム構築 自社製品（IoT・セキュリティ）	キンドリルジャパン 日本IBM ほか

公共関連事業

売上高構成比 2024/3期



Point
01

公共システム有識者と長年の実績

(例) 航空管制・社会保障・医療・eLTAX・マイナンバー等

Point
02

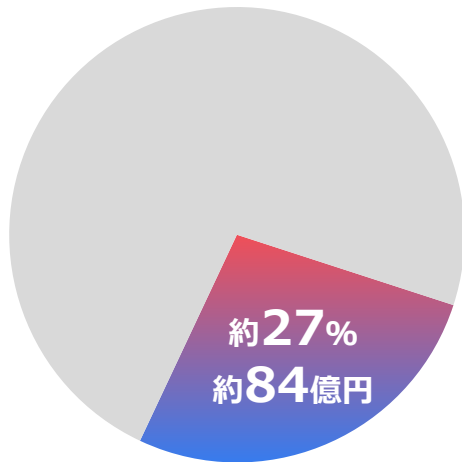
安定した事業基盤 システムのライフサイクル

Point
03

主要顧客（NTTデータグループ）との長期的信頼関係

エンタープライズ事業

売上高構成比 2024/3期



Point
01

豊富な請負開発の実績、請負起点での新規開拓
(抜粋) 目黒区/自治体、アインHD/小売 等

Point
02

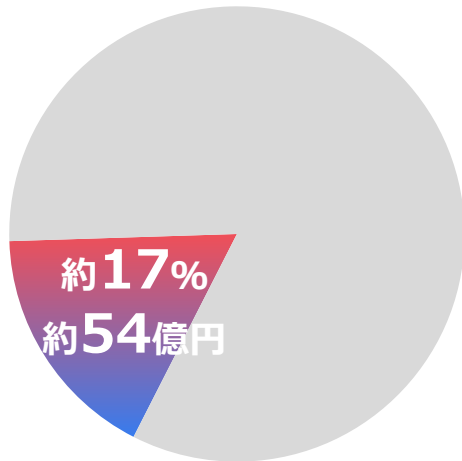
最適な提案、課題を解決する力
(抜粋) 基幹システム、Webシステム、RPA、仮想化 等

Point
03

柔軟な事業基盤 請負・運用保守・コンサルティング 等

広域ソリューション事業

売上高構成比 2024/3期



Point
01

広範な技術領域・エンジニア
(例) 通信/基礎制御、車・家電等/組込み、AI 等

Point
02

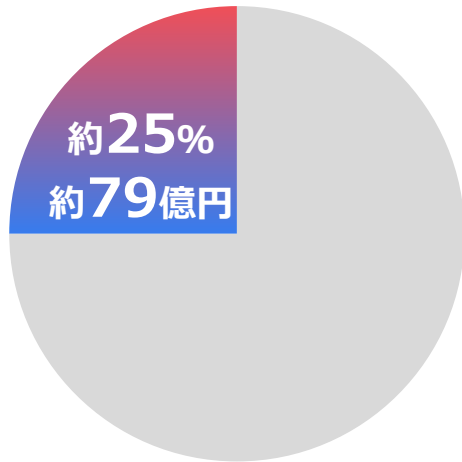
地域に紐づく顧客基盤
東京・名古屋・大阪

Point
03

創業期から続く顧客との関係
(例) SES全般NTTデータグループ、通信事業/沖電気 等

イノベーション関連事業

売上高構成比 2024/3期



社会のイノベーションを縁の下で支える
(主な取引先) 日本IBM、キンドリルジャパン



安定を牽引する事業戦略



自社製品開発
(例) IoT、暗号、著作権保護ソリューション 等

TOPICS 自社製品 園児置き去り防止ソリューション「こっちこっち®」

- 01 園児と先生が一定以上離れるとアラート通知
〔主な活用シーン〕 保育園のお散歩など



- 02 園外活動時のリスク低減・保育士の負担軽減で高まる注目度

- 03 「BabyTech® Awards 2024」【優秀賞※】受賞
※保育ICT・保育中の事故防止部門



TOPICS 「こっちこっち®」メディアによる取材実績

テレビ

- ・ 『TSSライク!』 テレビ新広島
- ・ 『イマナマ!』 中部放送
- ・ 『ピタニュー』 広島ホームテレビ
- ・ 『テレビ派』 広島テレビ

新聞

- ・ 『中国新聞』
- ・ 『茨城新聞』
- ・ 『中部経済新聞』

WEB

- ・ 『ほいくis』 保育士・幼稚園教諭向け総合メディア 等





未来に向けた取組み



未来に向けた取組み



省エネ

三次電池の概念実証

- ・ 環境熱で充電する電池
(気温の上昇下降)
- ・ IoT機器“無充電”実現を目指す



ベンチャー支援

子会社フォーカスインキュベート

- ・ 当社グループの成長にコミット
- ・ ベンチャー投資育成と社会実装



海外展開

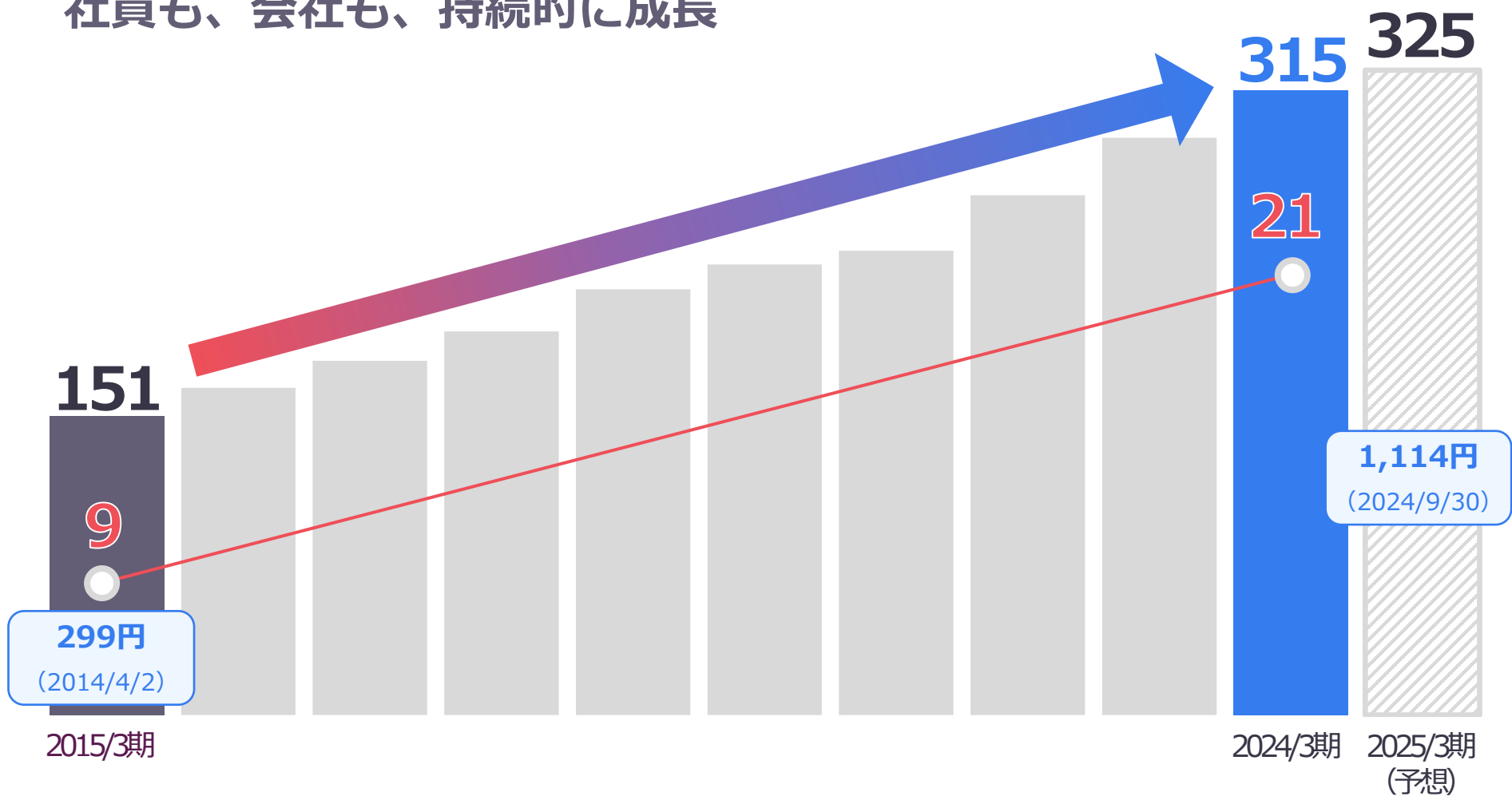
フィリピン基礎教育への貢献

- ・ フィリピン市場への期待
- ・ 自社製品の展開

成長を続けるフォーカスシステムズ

社員も、会社も、持続的に成長

(単位：億円)



売上高
約 2 倍

営業利益
約 2 倍

株価
約 3.7 倍

中期経営計画 位置づけ

成長投資の実行
収益性の向上
従業員・株主等への還元を実現

【設立50年】(2026/4)

独立系SIerとして更なる飛躍

2024年～2026年

発展・利益・還元サイクル強化

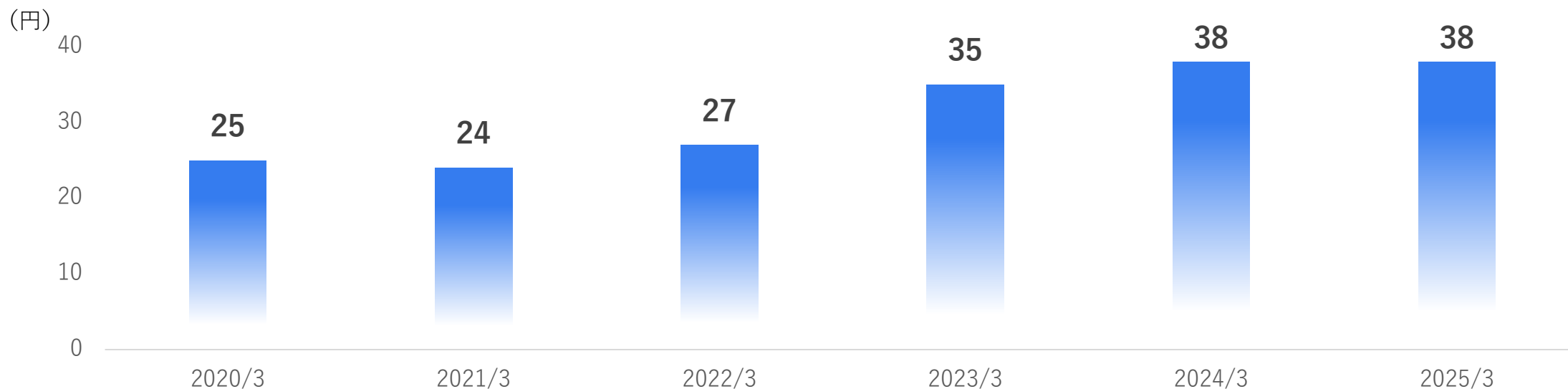
成長路線と黒字体質の確立



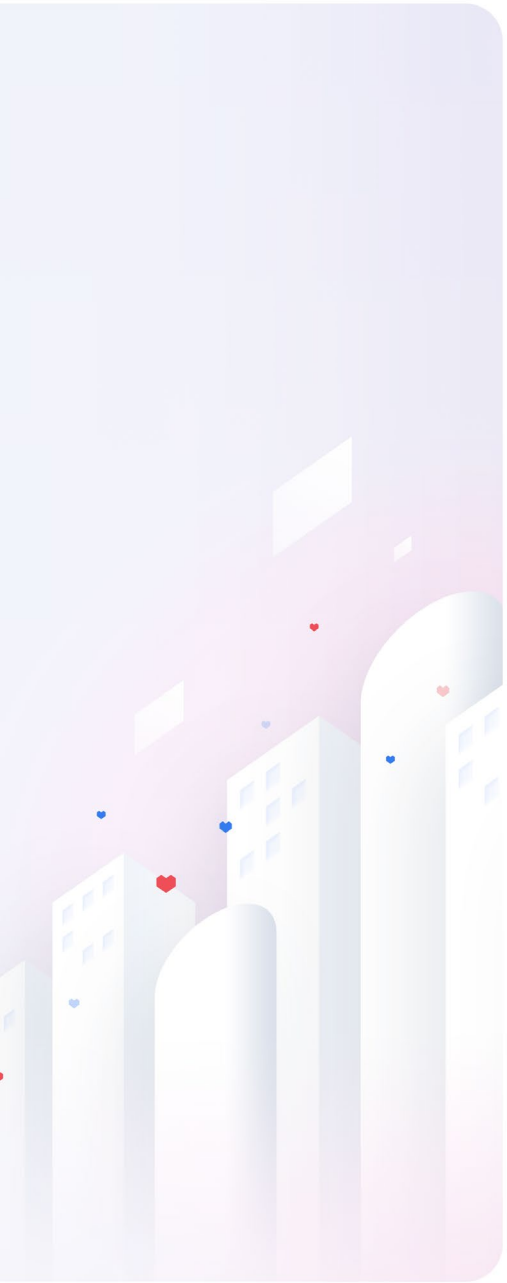
中期経営計画 定量目標

	2023/3期 実績	2024/3期 実績	2026/3期 (目標)
売上高	291億円	315億円	330億円以上
営業利益額	18.9億円	19.7億円	26.5億円以上
営業利益率	6.5%	6.3%	8.0%以上
ROE	10.1%	10.7%	12.0%以上
1株当たり配当額	35.0円	38.0円	安定配当を継続
配当性向	38%	40.8%	35~40%

利益水準に基づく配当



	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期 (予想)
1株当たり 当期純利益 (円)	61.83	68.08	70.76	92.18	93.13	94.66
1株当たり 配当金 (円)	25.00	24.00	27.00	35.00	38.00	38.00
配当性向 (%)	40.4	35.3	38.2	38.0	40.8	40.1



資料編



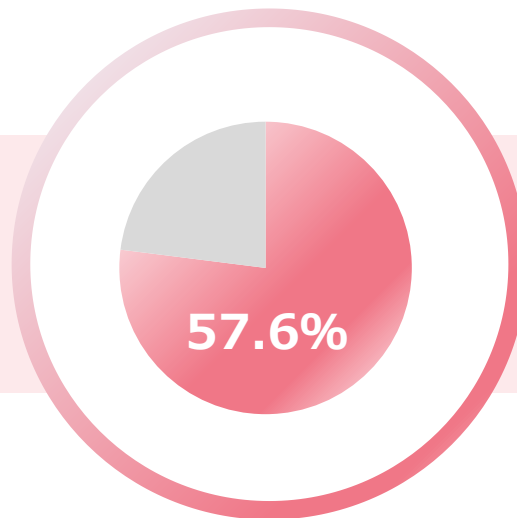
次世代育成支援



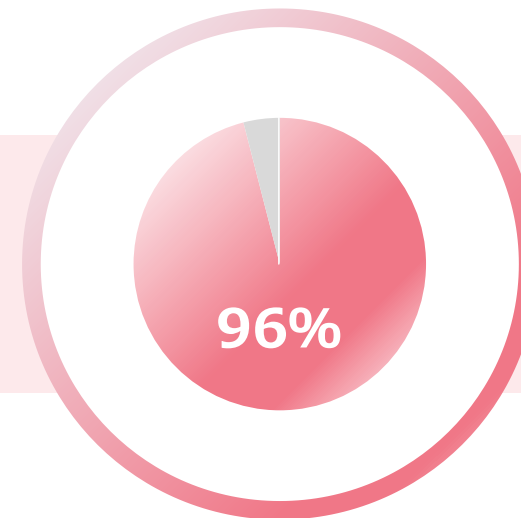
女性活躍推進



男性育児休業取得率



育休取得後の復職率



短日・短時間勤務制度

ジョブリターン制度
(再雇用制度)

フレックス制度



健康管理
セミナー



職域創生

健康経営優良
法人2024
(大規模法人部門)



部活動支援


2024
健康経営優良法人
Health and productivity

お問い合わせ先

株式会社フォーカスシステムズ IR・広報室

URL <https://www.focus-s.com/>

E-MAIL koho@focus-s.com

TEL 03-5421-7790

免責事項

本資料において、値は小数点以下切捨、割合等は小数点第二位で四捨五入としています。

本資料作成現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定を前提に本資料を作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありません。

